第2期はままつ産業イノベーション構想進捗状況把握のための企業アンケートシート

令和7年3月

浜松市産業部産業振興課

* ≪背景≫

浜松市は平成23年10月に「はままつ産業イノベーション構想」を策定し、各種産業支援に取り組んでまいりました。構想策定から10年経過する中、新型コロナウイルスによる社会変容・デジタル技術の発展、そしてカーボンニュートラルにより加速した電動化への取組み等、大きな社会環境・経済環境の変化に対応し、地域経済が持続的に発展するために、「第2期はままつ産業イノベーション構想」を策定し、令和4年4月から適用しています。

* ≪目的≫

「第2期はままつ産業イノベーション構想」では産業イノベーション都市・はままつを目標と定め、今後、成長が期待される7つの成長分野（別紙（次世代輸送用機器、健康・医療、新農業、環境・エネルギー、光・電子、ロボティクス、デジタル））を特定し、成長分野における新産業創出を推進します。

本アンケートは、各社における成長分野への取組みや生産性向上・高付加価値化の現在の取組状況及び今後の取組みを確認し、構想実現の進捗状況の把握及び地域企業振興施策を立案するための基礎資料とするため、実施するものです。

* 回答基準日：令和7年2月1日現在

ご回答者様

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 |  |
| 役職 |  |
| 所属部署（記入者が代表者の場合、記載不要） |  |
| 電話番号 |  |
| E-mail |  |

**質問１．**貴社について、ご記載ください。

|  |  |
| --- | --- |
| （ア）企業名 |  |
| （イ）所在地 |  |
| （ウ）資本金 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| （エ）業種 | 例：食料品製造業、輸送用機器製造業、化学工業、情報通信業等 |
| （オ）従業員数 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名 |
| （カ）直近の年間売上高 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |

**質問２．**貴社の現状について教えてください。

貴社における成長分野（別紙参照：P7に添付）別の新たな取組み（注1）について、取組み状況と取組み内容についてご記入ください。取組み状況が「開発中」・「事業実施中」を選択した場合は、そのきっかけについて下記①～⑪の中で最も近いものを選択ください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 成長分野 | 取組み状況（注2） | 取組み内容 | きっかけ |
| 次世代輸送用機器 | □未実施（関心あり）　□未実施（関心なし）　□調査中　□開発中　□事業実施中 |  |  |
| 健康・医療 | □未実施（関心あり）　□未実施（関心なし）□調査中　□開発中　□事業実施中 |  |  |
| 新農業 | □未実施（関心あり）　□未実施（関心なし）　　□調査中　□開発中　□事業実施中 |  |  |
| 環境・エネルギー | □未実施（関心あり）　□未実施（関心なし）　　□調査中　□開発中　□事業実施中 |  |  |
| 光・電子 | □未実施（関心あり）　□未実施（関心なし）　□調査中　□開発中　□事業実施中 |  |  |
| ロボティクス | □未実施（関心あり）　□未実施（関心なし）　　□調査中　□開発中　□事業実施中 |  |  |
| デジタル | □未実施（関心あり）　□未実施（関心なし）　　□調査中　□開発中　□事業実施中 |  |  |

【きっかけ】

①既存顧客ニーズへの対応　②市場ニーズの把握　　　　　　　　③新規顧客のニーズ対応（連携・協業）

④社会課題の認識　　　　　⑤自社の生産性向上の必要性の認識　⑥自社の新事業展開の必要性の認識

⑦自社の強みの認識・活用　⑧技術進化への対応　　　　　　　　⑨コロナ禍への対応　　　　　　　　　　⑩支援策の活用　　　　　　⑪その他

**注1新たな取組み**

貴社における技術開発（難加工材への挑戦　外）、部品・製品・サービス開発（新製品開発・部品軽量化・効率的な

開発工法の導入、新サービスの開発　外）等の新事業展開・新製品開発。

**注2**浜松地域イノベーション推進機構・浜松商工会議所等の産業支援機関が開催する上記キーワードに関連するセミナーに参加しており、市場調査等を実施している場合、「調査中」に該当します。新たな取組みに向け、試作品開発・サービス開発に着手している場合、「開発中」に該当します。

各成長分野における取組み状況が１つでも「開発中」又は「事業実施中」が有る場合は質問３にお答えください。それ以外の場合は、質問4にお進みください。

**質問３．**質問２で回答いただいた、貴社の成長分野別の新たな取組みが「開発中」又は「事業実施中」の場合、外部との連携状況について、それぞれの成長分野ごとにお伺いします。

（※1）大手企業、スタートアップ、海外企業、大学発ベンチャー等も含む。

（※2）連携先については、可能な範囲内で、お答えください。連携先が多く、記入しきれない場合、

代表的な事例を２例程度、ご記入ください。

●新たな取組みを実施している成長分野

□次世代輸送機器　□健康・医療　□新農業　□環境・エネルギー　□光・電子　□ロボティクス

□デジタル　※該当する成長分野を1つチェックしてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 連携内容 | 連携状況 | 連携先（※2） |
| 大学・研究機関との連携 | □未実施（関心あり）　□未実施（関心なし）　□検討中　□実施中 |  |
| 企業間連携（受発注除く）（※1） | □未実施（関心あり）　□未実施（関心なし）　□検討中　□実施中 |  |
| 異業種企業との連携（サービス・物流等） | □未実施（関心あり）　□未実施（関心なし）　□検討中　□実施中 |  |

●新たな取組みを実施している成長分野

□次世代輸送機器　□健康・医療　□新農業　□環境・エネルギー　□光・電子　□ロボティクス

□デジタル　※該当する成長分野を1つチェックしてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 連携内容 | 連携状況 | 連携先（※2） |
| 大学・研究機関との連携 | □未実施（関心あり）　□未実施（関心なし）　□検討中　□実施中 |  |
| 企業間連携（受発注除く）（※1） | □未実施（関心あり）　□未実施（関心なし）　□検討中　□実施中 |  |
| 異業種企業との連携（サービス・物流等） | □未実施（関心あり）　□未実施（関心なし）　□検討中　□実施中 |  |

●新たな取組みを実施している成長分野

□次世代輸送機器　□健康・医療　□新農業　□環境・エネルギー　□光・電子　□ロボティクス

□デジタル　※該当する成長分野を1つチェックしてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 連携内容 | 連携状況 | 連携先（※2） |
| 大学・研究機関との連携 | □未実施（関心あり）　□未実施（関心なし）　□検討中　□実施中 |  |
| 企業間連携（受発注除く）（※1） | □未実施（関心あり）　□未実施（関心なし）　□検討中　□実施中 |  |
| 異業種企業との連携（サービス・物流等） | □未実施（関心あり）　□未実施（関心なし）　□検討中　□実施中 |  |

**質問４．**貴社の今後の取組みについてお伺いします。

（ア）：貴社として、生産性向上への取組み、高付加価値化への取組み、新事業展開への取組みを実施するに

あたり、下記の技術分野の必要性についてお伺いします。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 活用する技術分野 | 生産性向上での必要性 | 高付加価値化での必要性 | 新事業展開での必要性 |
| 光・電子技術 | □あり　□なし　 | □あり　□なし　 | □あり　□なし　 |
| ロボティクス技術 | □あり　□なし　 | □あり　□なし　 | □あり　□なし　 |
| デジタル技術 | □あり　□なし　 | □あり　□なし　 | □あり　□なし　 |

（イ）：貴社が成長7分野に向けた事業展開を実施・検討するにあたり、必要と考える支援施策は何ですか？

|  |  |
| --- | --- |
| 成長分野 | 必要な支援施策【複数選択可】下記①～⑪で回答 |
| 次世代輸送用機器 |  |
| 健康・医療 |  |
| 新農業 |  |
| 環境・エネルギー |  |
| 光・電子 |  |
| ロボティクス |  |
| デジタル |  |

【必要な支援施策】

①外部人材獲得　　　　　　②社内人材育成　　　　　　③補助金等獲得支援　　　　④大学・研究機関連携　　⑤外部企業連携（共同開発）⑥外部企業連携（販売）　　⑦スタートアップとの連携　⑧既存事業の効率化　　 ⑨販路開拓（国内）　　　　⑩販路開拓（海外）　　　　⑪その他

**質問５．**本市は構想の中核として成長分野への取組み促進及び既存産業の高度化による生産性向上・高付加価値化の支援が必要と考えており、貴社の生産性向上・高付加価値化に向けた取組みについてお伺いします。

（ア）：貴社における生産性向上の取組み実施状況、現在取組んでいる内容、今後取り組みたい・強化したい

内容についてお答えください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 生産性向上の取組み　状況について | 左記で「実施中」と回答した場合、現在主に取組んでいる内容を下記から　　　選択【複数回答可】 | 今後取組みたい・取組みを強化したい内容について下記から選択　　　　　【複数回答可】 |
| □未実施　□検討中　□実施中 |  |  |

【取り組んでいる内容】

①機械・設備機器導入　②デジタル化（システムの導入等）　　　　 ③研究開発　　　　　　　　　　　　④人材育成　　　　　　⑤業務効率化　　　　　　　　　　　　　　 ⑥アウトソーシング

（イ）：貴社における高付加価値化に向けた取組みについて、お答えください。

|  |  |
| --- | --- |
| 高付加価値化※の取組み状況について | 左記の回答で「実施中」と回答した場合、具体的な取り組み内容について（自由記載） |
| □未実施（関心あり）　□未実施（関心なし）　□検討中　□実施中 |  |

【※高付加価値化とは】

従来の商品にそれまで以上の価値を付けて、他商品（他社）と差別化を図り、より高価格で販売できるようにすること。

**質問６．**生産性向上・高付加価値化のみならず事業継続力強化の観点から、中小企業におけるデジタル化（IoT化やDXを含む。）が重要であると考えています。そこで貴社におけるデジタル化の取組み状況についてお伺いします。

貴社におけるデジタル化の取組みについて、必要性や社内の推進体制についてお答えください。

|  |  |
| --- | --- |
| （ア）デジタル化への取組み状況 | □未実施（関心あり）　□未実施（関心なし）　□検討中　□実施中 |
| （イ）経営層のデジタル化への取組みについての理解 | □大いにある　□ある　□ほとんどない　□ない　□わからない |
| （ウ）社内のデジタル化を推進するリーダーの有無 | □あり　　□なし |
| （エ）デジタル化導入状況（（ア）で「実施中」と回答している場合）　　　　　【複数回答可】 | □総務管理部門で導入　　□設計・生産過程で導入　　□営業部門で導入　　　□働き方（リモートワーク等）で導入　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**質問７．**貴社における経営計画策定状況と現状把握の状況についてお伺いします。

|  |  |
| --- | --- |
| 経営計画の策定状況 | □策定している（策定年月：　　　　　　）　　　□策定していない |
| 経営計画の見直しまたは策定予定の有無 | □経営計画の見直し予定あり（上記設問で「策定している」と回答の場合）　　　□策定予定あり　□策定予定なし（上記設問で「策定していない」と回答の場合） |
| 自社における強みの現状把握状況 | □不十分　□やや不十分　□どちらともいえない　□おおむね十分　□十分 |
| 自社における経営課題の現状把握状況 | □不十分　□やや不十分　□どちらともいえない　□おおむね十分　□十分 |

**質問８．**原材料不足や燃料高、円安など企業を取り巻く経済環境が大きく変化していることに伴い、貴社の現況についてお伺いします。

（ア）売上・利益状況（10-12月期前年同期比）についてお伺いします。

|  |
| --- |
| 売上 |
| □増収　　　□現状維持　　　□減収　特記事項（上記要因：原材料不足・需要の回復など） |

|  |
| --- |
| 利益 |
| □増収　　　□現状維持　　　□減収　特記事項（上記要因：原材料高、燃料費高騰、円安など） |

（イ）円安、原材料・燃料高、原材料不足等企業を取り巻く状況が急速に変化している中で、貴社が特に注力していること。

|  |
| --- |
| 以下から特に注力していることをあげてください。（複数回答可） |
| □国内販路開拓　　　□海外販路開拓□コスト削減（例：生産性向上、デジタル化の推進等）□新事業分野への展開（例：EVシフトへの対応等）□新技術開発□人材育成□その他取り組み |

**質問９．**公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構は浜松地域の中核的・総合的な産業支援機関として、中小企業の抱える様々な課題についてコーディネーターによる相談を実施して、支援施策（人材育成支援・知財総合支援・販路開拓支援・新事業展開支援等）に取り組んでいます。そこでコーディネーターによる相談希望についてお伺いします。

|  |  |
| --- | --- |
| 相談希望の有無 | □希望する　□希望しない |

～アンケートは以上となります。ご協力ありがとうございました。～

※今回のアンケートで得られた情報は、法令に定める場合を除き第三者に提供することはありませんが、浜松市産業部産業振興課、企業立地推進課、スタートアップ推進課、公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構で実施する産業支援事業に関する企画立案、連絡・記録および各種情報提供のために使用することがありますこと、ご了承下さい。

【担当】

浜松市産業部産業振興課

山下

TEL：053-457-2044

Mail：shinsangyo@city.hamamatsu.shizuoka.jp

**別紙　成長分野「キーワード」**

浜松市は、下記7つ分野について、今後市場・技術の成長が期待できる成長分野と位置付けています。

**次世代輸送用機器**

〇次世代自動車（EV・PHV・FCV、自動化、シェアリング、MaaS 等）、〇スマート物流（ドローン、配送ロボット 等）、

〇宇宙輸送ビジネス（人工衛星ビジネス 等）、〇新素材・高機能素材応用技術、〇次世代プラスチック成形技術、

〇ユニット化・モジュール化技術、〇AI、IoT技術 〇精密金型製造技術、〇自動運転・安全制御技術、〇次世代通信規格

(５G・６G)関連技術、〇各種センサ技術　外

**健康・医療**

〇医療・生活支援ロボット、〇生体情報モニタリングデバイス、〇遠隔医療・遠隔診断、〇特定疾患・疾病治療、

〇健康管理・予防サービス（HaaS）、〇ウェルネス経営、〇再生医療・細胞（美容領域）、〇ロボット制御センサ

（位置、トルク、画像、圧力、触覚など）、〇ロボット制御モータ、〇ロボット筐体、〇臨床XR解析技術、

〇光学的診断・治療技術、〇超高精細画像解析、〇診断技術質量、〇細胞・生体イメージング技術、〇生体材料技術

（臨床的）、〇身体活動（バイタル）データ計測　外

**新農業**

〇次世代農業用機器（自動運転農機、収穫ロボット）、〇植物工場（人工光型、太陽光併用型）、

〇スマート農機のリース・シェアリングサービス、〇データ連携基盤等の活用による高度生産管理・流通システム、

〇鮮度保存システム、〇スマート物流（トレーサビリティ等）、〇各種制御センサ（位置、画像、気温、湿度、ジャイロ、

土壌など）、〇ロボット制御モータ、〇ロボット筐体、〇農業生産における制御技術（温度、光、水管理、AI等）、

〇土壌の特性と成分に関する技術ノウハウ、〇環境診断技術、〇鮮度保持管理技術　外

**環境・エネルギー**

〇再生可能エネルギー等発電産業、〇水素関連産業、〇次世代熱エネルギー、〇スマートグリッド、

〇環境負荷軽減サービス、〇エネルギー貯蓄システム、〇省エネサービス産業、〇省エネ関連技術（エネルギーマネジメ

ント等）、〇スマートコミュニティ・スマート林業関連技術、〇水素関連技術（製造・貯蔵・運搬・発電）

**光・電子**

〇レーザー関連装置、〇電子機器、〇宇宙関連産業、〇次世代輸送用機器・健康医療・新農業等の他分野連携、

〇量子技術（量子コンピュータ、量子セキュリティ等）、〇センシング、〇モニタリング技術、〇制御システム技術、

〇レーザー加工技術、〇微細構造解析・微細加工技術、〇光波制御・光デバイス技術、〇光学系システム技術

〇画像処理・診断シスム、〇量子計測・センシング技術、〇量子コンピュータ・センシング技術、

〇量子通信・暗号技術　外

**デジタル**

○自動観測、〇モニタリングシステム、○映像、音声、ゲーム等のコンテンツ産業、○SNS、○クラウドサービス、

○データ情報サービス、○エネルギーマネジメント、○資源探査システム、○インフラ監視システム、

○安全防災マネジメントシステム、〇CAD・CAM・CAE（コンピュータ支援設計・支援製造・支援解析）、

〇デジタル生産システム、 〇ネットワーク設計、〇サプライヤーネットワークシステム、

〇ビジネスモデル構築ノウハウ、〇3次元CG、〇3次元プリンタ、〇ビッグデータ解析技術、

〇ICT（情報通信技術）技術、〇IoT（モノのインターネット）技術、〇AI（人工知能）技術、

〇音声認識・音声合成技術、〇セキュリティ技術　外

**ロボティクス**

○スマートファクトリー（協調ロボット、製造システム等）、○ソーシャルロボット（医療・介護支援、日常生活支援等、

○パワーアシストスーツ・増幅スーツ、〇各種制御センサ（画像、検知、触覚等）、〇ロボット制御モータ、

〇ロボット筐体・素材（ポリマー、エラストマーなど）、〇ドローンビジネス（点検・計測・物流・調査・散布等）、

〇AI・IoT技術（ティーチング）、〇コグニティブ・コンピューティング、〇統合制御プログラム　外